



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 太平洋興発株式会社

上場取引所 東

コード番号 8835 URL <http://www.taiheivo.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 幹介

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 上原 與章

TEL 03-5830-1602

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	21,190	5.7	534	1.7	508	△8.4	170	△50.5
25年3月期第3四半期	20,049	△13.5	525	△13.5	555	△22.4	343	△37.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 130百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 206百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	2.51	—
25年3月期第3四半期	5.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	36,147	13,255	35.6	189.61
25年3月期	35,007	13,263	36.8	190.09

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 12,856百万円 25年3月期 12,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	2.00	2.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	10.9	800	△10.9	700	△23.1	400	4.4	5.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料2ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」を参照。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	67,834,489 株	25年3月期	67,834,489 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	30,920 株	25年3月期	29,708 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	67,804,468 株	25年3月期3Q	67,806,076 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了している。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであるが、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる可能性がある。なお、上記業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策による円高是正、株式市場が活況となる等、景気は輸出企業を中心に回復が見られるものの、輸入原材料価格が高騰する等、依然として先行き不透明な状況が続いている。

このような経済状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、前年同期と比較し、前連結会計年度に竣工した北海道帯広市の分譲マンションを販売したこと及び商事事業の石油販売が増加したこと等により、売上高は211億90百万円（前年同期比5.7%増）と増収となった。また、利益面については、シルバー事業の稼働率が落ち込んだことを中心に、営業利益は5億34百万円（同1.7%増）、経常利益は5億8百万円（同8.4%減）となり、四半期純利益は1億70百万円（同50.5%減）となった。

なお、セグメントの業績は次のとおりである。

不動産セグメント

当第3四半期連結累計期間は、北海道帯広市の分譲マンションを販売したことにより、売上高は21億55百万円（対前年同期比8.9%増）となり、営業利益は5億69百万円（同27.1%増）となった。

商事セグメント

当第3四半期連結累計期間は、石油の販売数量が増加したことにより、売上高は113億26百万円（同7.4%増）となり、営業利益は3億45百万円（同0.3%増）となった。

サービスセグメント

当第3四半期連結累計期間は、シルバー事業（東京地区）の稼働率は低下したが、給食事業他の売上高が増加したため、売上高は43億87百万円（同0.9%増）となったが、シルバー事業（東京地区）の固定費負担により、営業利益は89百万円（同51.2%減）となった。

その他のセグメント

当第3四半期連結累計期間は、炭カル肥料等の販売が回復したこと及び電気設備工事の受注も好調に推移し、売上高は33億20百万円（同4.6%増）となったが、電気設備工事の利益率が減少したことにより、営業利益は81百万円（同6.2%減）となった。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、361億47百万円となり、前連結会計年度末に比べて11億40百万円増加となった。この主な要因は、商品及び製品の輸入炭等が9億51百万円増加したことによるものである。

負債は、228億92百万円となり、前連結会計年度末に比べて11億47百万円増加となった。この主な要因は、短期借入金が増加した9億44百万円増加したことによるものである。

純資産は、その他有価証券評価差額金の67百万円減少等により、132億55百万円（前連結会計年度比7百万円減）となった。また、自己資本比率は35.6%（前連結会計年度は36.8%）となった。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想については、現時点で平成25年5月14日に公表した計画から変更はない。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであるため、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がある。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はない。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はない。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,065	5,112
受取手形及び売掛金	3,203	3,609
販売用不動産	531	325
未成工事支出金	142	699
商品及び製品	3,005	3,956
原材料及び貯蔵品	149	170
その他	1,638	1,746
貸倒引当金	22	26
流動資産合計	14,713	15,594
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,188	4,278
土地	10,220	10,338
その他(純額)	806	933
有形固定資産合計	15,216	15,550
無形固定資産		
その他	77	83
無形固定資産合計	77	83
投資その他の資産		
投資有価証券	2,219	2,121
長期貸付金	263	250
差入保証金	1,974	2,092
その他	551	474
貸倒引当金	8	19
投資その他の資産合計	5,000	4,919
固定資産合計	20,293	20,553
資産合計	35,007	36,147
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,721	2,406
短期借入金	3,175	4,120
賞与引当金	229	111
じん肺補償損失引当金	4	4
その他	2,571	3,312
流動負債合計	8,702	9,955
固定負債		
社債	1,140	1,301
長期借入金	1,998	2,170

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
受入保証金	4,285	4,251
退職給付引当金	677	690
債務保証損失引当金	1,283	1,408
資産除去債務	180	177
その他	3,476	2,935
固定負債合計	13,041	12,936
負債合計	21,744	22,892
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,782	3,782
資本剰余金	2,890	2,890
利益剰余金	4,409	4,444
自己株式	3	3
株主資本合計	11,078	11,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,147	1,079
土地再評価差額金	663	663
その他の包括利益累計額合計	1,810	1,743
少数株主持分	374	399
純資産合計	13,263	13,255
負債純資産合計	35,007	36,147

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	20,049	21,190
売上原価	17,222	18,450
売上総利益	2,826	2,739
販売費及び一般管理費	2,301	2,205
営業利益	525	534
営業外収益		
受取配当金	112	70
その他	85	77
営業外収益合計	198	148
営業外費用		
支払利息	108	125
その他	59	47
営業外費用合計	168	173
経常利益	555	508
特別利益		
固定資産売却益	12	5
投資有価証券売却益	13	-
その他	6	-
特別利益合計	32	5
特別損失		
投資有価証券評価損	28	-
債務保証損失引当金繰入額	87	125
その他	23	17
特別損失合計	138	142
税金等調整前四半期純利益	450	371
法人税等	84	176
少数株主損益調整前四半期純利益	366	194
少数株主利益	22	24
四半期純利益	343	170

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	366	194
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	159	64
その他の包括利益合計	159	64
四半期包括利益	206	130
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	183	102
少数株主に係る四半期包括利益	22	27

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はない。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はない。

（セグメント情報等）

前第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	不動産	商事	サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,979	10,548	4,346	16,874	3,174	20,049
セグメント間の内部 売上高又は振替高	190	453	275	918	99	1,018
計	2,169	11,002	4,621	17,793	3,273	21,067
セグメント利益	448	344	182	975	86	1,062

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種機械及び電気設備等の製造修理、炭カル肥料・消石灰・石粉の製造販売を行っている。

2．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	975
「その他」の区分の利益	86
セグメント間取引消去	12
全社費用（注）	549
四半期連結損益計算書の営業利益	525

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門に係る費用である。

3．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はない。

当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	不動産	商事	サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,155	11,326	4,387	17,869	3,320	21,190
セグメント間の内部 売上高又は振替高	192	584	427	1,204	83	1,288
計	2,348	11,910	4,815	19,074	3,404	22,478
セグメント利益	569	345	89	1,004	81	1,085

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種機械及び電気設備等の製造修理、炭カル肥料・消石灰・石粉の製造販売を行っている。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,004
「その他」の区分の利益	81
セグメント間取引消去	12
全社費用（注）	564
四半期連結損益計算書の営業利益	534

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門に係る費用である。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はない。